様式第１２別紙１

国内資源循環体制構築に向けた再エネ関連製品及びベース素材の全体最適化実証事業実施報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請テーマ（右記該当に○を付ける） | 1. 再エネ関連製品（太陽光パネル、リチウムイオン蓄電池、風力発電ブレード）・ベース素材等における未利用資源の国内活用体制構築の実証
2. 白金族等のレアメタル等を対象とした脱炭素型回収スキームの構築及びリサイクル技術・システムの実証
3. 再エネ関連製品（太陽光パネル、リチウムイオン蓄電池、風力発電ブレード）・ベース素材等の製品仕様情報と連携し、デジタルを用いたトレーサビリティを確保したリサイクル技術・システム構築の実証
4. その他脱炭素型金属等リサイクル技術・システムの実証
 |
| 事業実施の団体名 |  |
| 事業実施の代表者及び担当者 | 事業実施の代表者 |
| 氏名 | 事業者名・役職名 | 所 在 地 |
|  |  |  |
| 電話番号 | E-mailアドレス |
|  |  |
| 事業実施の担当者（事業の窓口となる方） |
| 氏名 | 事業者名・役職名 | 所 在 地 |
|  |  |  |
| 電話番号 | E-mailアドレス |
|  |  |
| 事業の主たる実施場所 | ＊実際に補助事業を行う場所の住所を記入する。（図面を添付する） |
| 共同事業者 | 団体等の名称 | 事業実施責任者 |
| 氏名 | 役職名 | 電話番号 | E-mailｱﾄﾞﾚｽ |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |
|  |  |  |  |  |
|  |

実証事業結果

|  |
| --- |
| 事業の概要 |
|  |

実証事業結果の詳細

|  |
| --- |
| ①社会的課題設定の妥当性 |
|  |
| ②技術的課題設定の妥当性 |
|  |
| ③事業における環境影響改善効果の評価方法 |
|  |
| ④実現した場合のCO2排出量の削減効果の見込み |
|  |
| ⑤脱炭素型金属リサイクルビジネスの活性化の見込み |
|  |
| ⑥事業終了後の出口戦略 |
|  |
| ⑦事業計画・スケジュール（Ａ４判１枚以内）（事業計画の具体性・実現可能性を把握するため、具体的に記載すること）※別紙でスケジュール表を添付しても構いません。※複数年度で実施する場合は、複数年度分を別紙に記載してください。 | ４月 |  |
| ５月 |  |
| ６月 |  |
| ７月 |  |
| ８月 |  |
| ９月 |  |
| 10月 |  |
| 11月 |  |
| 12月 |  |
| １月 |  |
| ２月 |  |
| ⑧事業の実施体制 |
|  |